

# 第63回ISSJチャリティ映画会・バザー



天才彫刻家  
イサム・ノグチの原点—  
母レオニー・ギルモアの  
波乱に満ちた生涯



(c) レオニーパートナーズ合同会社

Leonie  
レオニー



2011年10月19日(水)

11:00 14:45 18:30

一ツ橋ホール(日本教育会館3F)

1000円(全席自由・前売制)

2010日本・アメリカ合作映画 132分

(配給:角川映画)

出演

エミリー・モーティマー、中村獅童

原田美枝子、竹下景子、中村雅俊

主催 社会福祉法人日本国際社会事業団

## 松井久子監督からのメッセージ



時代を超え、国境を越えて、人々の心に残る映画が作りたいたい…。そんな思いだけを頼りに、丸7年—。作品完成までに私が日米を往復した距離は、地球14周に及びます。

長い道のりの途中には、いくつもの障害が立ちはだかり、何度も挫折感を味わいましたが、そのたび沢山の人々に励まされ、

支えられ、諦めず夢を追いつける日々でした。

そして気がつく、この壮大な夢の実現をサポートしてくれた応援の会の方々の数は3000人を超え、日米のスタッフ・キャストは450人もに及んでいました。主演女優はイギリス人、撮影監督はフランス映画で活躍する日本人、音楽はアカデミー賞に輝くポーランド人、そして米側プロデューサーはインド人…と、世界中で活躍する一流の映画人たちの共同作業が叶ったのです。

私たちを取り巻くすべてのものが、軽く、薄くなってしまったこの時代、偉大なる芸術家イサム・ノグチの原点に触れることで、本物の「文化」がいかに大切であるかを再認識して頂けたら…と願っています。

### プロフィール

1946年生まれ。雑誌の編集者・ライター、俳優マネージャー、テレビ番組プロデューサー業を経て、1998年、『ユキエ』で映画監督デビュー。2002年の監督第2作『折り梅』が2004年春に観客動員が100万人を超えた。同年12月には、初めての著作となる「ターニングポイント〜『折り梅』100万人をつむいだ出会い」(講談社)を発表。約7年をかけた日米合作映画『レオニー』は第3作目。



ISSJ チャリティ映画会にご参加頂きありがとうございます。前回の皆様から頂きましたご支援は参加券・バザー収益・募金・ご寄付を合わせて2,724,098円で行いました。心より感謝申し上げます。

※ ISSJ への寄付金は税制上の優遇措置があります。

## 戦後の日本と ISSJ



この映画の主人公レオニーがイサムを連れて日本に移住したのは 1907 年のことです。当時の閉鎖的かつ伝統的な日本社会にあって、アメリカ人の母子が生き抜いていくのはいかに大変だったかと思われま。

日本国際社会事業団の前身は 1952 年に設立された日米孤児救済合同委員会です。第 2 次世界大戦後、進駐軍兵士と日本人女性の間には混血と呼ばれた子どもたちが大勢生まれ、差別や偏見の中で、養育困難になった実親が遺棄するケースも多々ありました。そのような子ども達を父親の国である米国に国際養子縁組という形で送り出したのが ISSJ の活動のスタートでした。この活動を知った松田竹千代衆議院議員（当時）が、「これは戦後処理じゃないか。民間でそんなに細々やることじゃないだろう。」と、自らが設立の準備委員長になって、当時の経団連副会長植村甲午郎氏、日赤副社長葛西嘉資氏、日本女子大学教授菅支那氏など多くの分野の有識者を集め、岸信介氏（当時の首相）、橋本龍吾氏（当時の厚生大臣）らと相談をし、1959 年に厚生省（現厚生労働省）の認可を受けて社会福祉法人日本国際社会事業団が設立されました。



### 同時開催 好評のチャリティバザー

ボランティア手作りのクッキー、ケーキ、ジャム、その他豊富な食品、布袋、カードなど手作り作品、カンボジア女性の手によるスカーフ、オーガニック袋、バッグ、婦人衣料など支援団体からの品、その他豊富に揃えて皆様のご来場を心よりお待ちしております。

※マイバッグのご協力をお願い致します。

## ISSJ が行う相談・援助プログラム

- ◎ 50 年以上の歴史を持つ国際養子縁組の相談・援助
- ◎ 国際離婚に伴う国境を越えた家族の問題解決支援
- ◎ 各国の法の狭間で無国籍状態になった子ども達への国籍取得援助、本国帰還支援
- ◎ 難民・難民申請者へのカウンセリング
- ◎ 国境を越えた家族再会支援
- ◎ カンボジアのストリートチルドレンの給食付識字教育



一ツ橋ホール（日本教育会館）  
TEL: 03-3230-2831  
・地下鉄都営新宿線・三田線、東京メトロ半蔵門線神保町駅（A1 出口）下車徒歩 3～5 分



## 映画申込方法 振込先：

郵便局：社会福祉法人 日本国際社会事業団 催物委員会 00140-2-52993

銀行：（福）日本国際社会事業団 催物委員会 リそな銀行 中目黒支店 普通 0537514

社会福祉法人 日本国際社会事業団 催物委員会 三菱東京 UFJ 銀行 中目黒支店 普通 0050283

※銀行振込の方のみ、住所、氏名、TEL、枚数を下記アドレスまたはお電話にてお知らせください。

入金確認後、参加券をお送りいたします。通信費の一部（100 円）を加えてお振込みいただければ幸いです。

e+ イープラスでも取り扱っております。[PC / 携帯] <http://eplus.jp> [直接購入] ファミリーマート、セブンイレブン

お問合せ：社会福祉法人 日本国際社会事業団 (ISSJ) 催物委員会 E-mail : [issj@issj.org](mailto:issj@issj.org) TEL: 03-3760-3471(代表)



domPierre & Pérignon  
TEL 03-6439-2800

六本木でのパーティー・ご宴会  
**OPEN 記念プラン**

貸切 2 時間フリードリンク付き  
ビュッフェプラン 30 名～ 60 名様  
**お一人様 3000 円～**

東京都港区六本木 3-9-8  
ザ・ビー六本木ホテル 1F 交差点より 1 分